



第2回南部町老人福祉週間 9月15日～21日

みんなで築こう 活力ある長寿社会

今年の南部町の敬老会対象者（75歳以上）は1,715人、9月15日からの老人福祉週間にあわせて、南部町では講演会、敬老会、健康運動会などさまざまな行事が行われました。

南部町老人福祉週間



講演を聞く参加者

週間初日の9月15日、町と南部町老人クラブ連合会が協力し、プラザ西伯で「老人福祉週間くみんなで築こう活力ある長寿社会く」が開催され、約100人の方が参加されました。

西伯病院副院長 長渕忠文さんは「ここが知りたい！『認知症』く早く見つけて、不安を解消く」と題した講演を行い、「認知症予防のためには家の中に閉じこもらず、趣味を持つてどんだん外に出かけ、いろいろな人と交流しましょう」と話されました。法勝寺駐在所谷川巡査による高齢者の交通安全についてのお話、社会福祉協議会健康運動指導士板真吾さんによる「頭と体の体操」、芸能大会なども催され、作品展では日頃の力作が訪れた人の目を楽しませました。

敬老会

敬老会は昨年から各集落での開催となり、町内のあちらこちらで地域ごとに様々な敬老会が行われました。出席者に楽しんでもらおうと地元の方々もいろいろな趣向をこらし、みなさん敬老会を楽しんでおられました。



猪小路



今長

健康運動会



9月29日、町民体育館で西伯地区老人クラブ健康運動会が行われました。また、会見地区は11月2日に会見ドームで行われます。

百歳おめでとうございます

南部町では井上輝子さん、渡部トヨコさん、井上武文さんが今年100歳を迎えられ、内閣総理大臣から長寿の祝い状と記念品が贈られました。



渡部トヨコさん